

政策 08 分野横断的なまちづくりと市政運営

施策 02 行財政運営の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
効率的で計画的な行財政運営が行われています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う市職員の割合 (%) 【企画課】	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		79.2	79.9	85.4	92	☀️ (向上)
評価	(状況) 基準値から6.2ポイント、前年度値から5.5ポイント増加した。 (原因) 「どちらかといえば思わない」職員が減少し、「思う」又は「どちらかといえば思う」職員が増加した。					対前年度 ☀️ (向上)
		目標達成度 (---)				

指標	施策目標の達成率 (%) 【企画課】	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		33	25.0	18.5	80	☔️ (低下)
評価	(状況) 基準値から14.5ポイント、前年度から6.5ポイント低下している。 (原因) R2年度は市民まちづくりアンケート未実施により46%の指標が数値未取得。また、低下した指標のうち58%が新型コロナウイルス感染症を理由としている。					対前年度 ☔️ (低下)
		目標達成度 (---)				

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 効果的・効率的な行政運営

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	基本事業目標の達成率（％） 【企画課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	
		44.2	30.4	24.7	80	☔ (低下)
評価	(状況) 基準値から19.5ポイント、前年度から5.7ポイント低下している。 (原因) R2年度は市民まちづくりアンケート未実施により23%の指標が数値未取得。また、低下した指標のうち58%が新型コロナウイルス感染症を理由としている。					対前年度

基本事業01 効果的・効率的な行政運営

指標	実施取組方針の事業見直しの達成割合（進展割合）（％） 【企画課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	
		80.3	80.4	80.5	80	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値から0.2ポイント、前年度から0.1ポイント上昇している。 (原因) 新型コロナウイルス感染症等を理由に一部実施に至らなかった事務事業があったものの、適正に進行管理を行い、事業の見直しを行った。					対前年度

基本事業02 健全な財政運営

指標	経常収支比率（％） 【財政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	
		91.3	88.9	90.5	89.4	☀ (向上)
評価	令和元年度は子育てのための施設等利用給付費負担金や人件費などの増加により、やや悪化している。 今後も、社会保障関係経費や施設の維持管理費等は継続して増加することが見込まれ、更なる財政構造の硬直化が不可避となっている。ファシリティマネジメントによる施設管理費の見直しや、事務事業の廃止・見直しによる経常経費の削減、公債費の圧縮等に引き続き努めていく。					対前年度

基本事業02 健全な財政運営

指標	将来負担比率（％） 【財政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	
		0.3	0.4	4.0	15	☔ (低下)
評価	平成30年度と比べ、令和元年度は3.6ポイントの悪化が見られる。 比率の悪化は、公立陶生病院の新棟建設に係る建設事業債の元金償還開始に伴う負担金の増加等が主な要因となっている。 今後も市債発行の適正化を図るとともに、公営企業等への負担見込みについても注視し、健全な財政運営を図っていく。					対前年度

基本事業02 健全な財政運営

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	市税収納率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【収納課】	98.2	98.4	98.6	98.5	☀ (向上)
評価	令和2年度実績値は、前年度に比べ0.2ポイント増加している。 納税折衝や滞納処分により納税が促進されており、今後もこれらの手段を積極的に活用し、滞納市税の早期解消に努める。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						🏰 (達成)

基本事業02 健全な財政運営

指標	実質公債費比率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【財政課】	3.8	3.4	-	6.4	☀ (向上)
評価	令和元年度の実績値（令和2年度評価）は、後期目標値を達成している。 今後は、公立陶生病院の新棟建設に係る建設事業債の元金償還が同水準で続くとともに、大型の新発債の元金償還が開始されることから、実質公債費比率は悪化する見込みである。					対 前年度
						☔ (低下)
						目 標 達成度
						🏰 (達成)

基本事業03 市民の財政理解の推進

指標	市の財政状況について知っている市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【財政課】	36.5	37.6	-	52	(比較不可)
評価	R2はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業03 市民の財政理解の推進

指標	税金の使い方に満足している市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【財政課】	68.9	69.2	-	67	(比較不可)
評価	R2はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業04 広域行政の推進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	広域で共同処理している事務・広域的に受けられるサービス件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
	【企画課】	59	60	59	65	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値は横ばいである。これは、「名古屋市近隣市町村長懇談会」を計上し1件増加した一方で、「尾張市町交通災害共済組合」の解散や、時限的な「ラグビーワールドカップ2019消防・救急体制整備に関する応援協定」の2件が減少したことによるものである。					対前年度
						☔️ (低下)
						目標達成度
						(---)

基本事業05 情報化の推進

指標	ICTを活用した市民サービスが充実していると思う市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
	【情報政策課】	72.2	71.1	-	75	☁️ (比較不可)
評価	(状況) R2はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得 (原因)					対前年度
						☁️ (比較不可)
						目標達成度
						(---)

基本事業05 情報化の推進

指標	主要情報システムの安定性（稼働率）（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
	【情報政策課】	99.9	99.9	99.9	99.9	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 安定稼働しており、計画どおり成果が推移している。 (原因) システム遠隔監視により閉庁時の機器故障等にも対応ができています					対前年度
						☁️ (横ばい)
						目標達成度
						🏰 (達成)

基本事業06 公共施設の効率的な配置

指標	公共建築物の保有量（㎡）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
	【財政課】	193,896	198,876	198,436	190,328	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 前年度比で440㎡減少した。 (原因) 施設の増減等はないが、個々の施設の延床面積を精査したことにより数値を修正したことが原因。					対前年度
						☁️ (横ばい)
						目標達成度
						(---)